

2023年 北部支部研修旅行

櫻木 洋一郎 アーキデザインスタジオプラス

6月18日から19日に掛けて、一泊二日で北部支部の研修旅行が開催されました。今回のコースは信州方面、松本城他の見学でした。支部の研修旅行は毎年この時期に催されていましたが、コロナ渦により開催自体が4年ぶりとなりました。

小平駅南口に集合、サロンバスにて中央自動車道、長野自動車道を経て松本 IC で高速を降り、昼食と見学を兼ねて松本城に到着しました。名物の信州そばを食した後に、国宝



松本城 黒い壁は黒漆塗の下見板



大天守の見上げ 軒裏は漆喰塗り

である松本城を見学しました。戦国時代に豊臣秀吉の家臣の石川家により創建された大天守と乾小天守、渡り櫓の他、江戸時代に入ってからいくつかの櫓が築造されたとされています。内部見学では壁の構造の表示や鋼製水平ブレースの設置による耐震補強の状況なども確認することが出来ました。ただコロナ明けの晴天日曜日ということも有り入場者が多い内側は渋滞しがちで、内部の観覧では天守まで上がることが出来ずに残念な思いが残りました。

2時間程で城を後にした一行は松本市内の旧家の酒蔵と味噌蔵を見学しました。酒蔵の亀田屋酒造店では昭和初期の旧家の内部に入り当時の商家の有様を、味噌蔵の石井味噌ではすべて人力手仕事で天地返し、桶、蔵の移替えなど天然醸造の三年仕込みの味噌の製法の解説が有り、興味深く聴くことが出来ました。



石井味噌 味噌桶



亀田屋酒造店

2日目はゴルフ組と観光組に分かれての行動です。

ゴルフ組は観光組に先駆けてホテルを8名で先発、安曇野の豊科カントリー倶楽部に向かいました。ここは山の山にあり、ゴルフ場から周囲の山々を見る事が出来る風光明媚なコースの様です。

私を含めた残り5名はバスで大町市の仁科神明宮、松川村の安曇野ちひろ美術館、安曇野市の碓山美術館と太古の昔から現代までの地域の建築、歴史、美術を周遊して見学しました。

最初に訪れた仁科神明宮は国宝にも関わらず我々以外の人気も無く杉の大木の中に佇む日本最古の神明造りを間近にじっくりと見学することが出来ました。400年近くも存在している木造建築で、その静謐な佇まいと杉の大木から降りてくる爽やかな冷気を感じることが出来ました。

安曇野ちひろ美術館は内藤廣設計、前田建設工業施工になります。RCの躯体に木構造の屋根を架けた混構造。船底を逆さまにして見上げたような天井の意匠が印象的でした。ちひろの実家で疎開先でもあった信州に東京の美術館の分院として建てられた様ですがゆったりとした公園の中に建っていました。外光も多く入り、ワークショップなども多くあり全体に明るくゆったりとした造りで美術館らしくない美術館といったところでしょうか。また裏手には黒姫高原に有ったちひろのアトリエも再建展示されており、1960年代の建物としてはモダンであり興味深かったです。

今回の観光組の中には松本出身の小山さんが居り、前日の道中の車窓も含めて地域の解説などを詳しく聴くことが出来、大変楽しくまた有難く思いました。

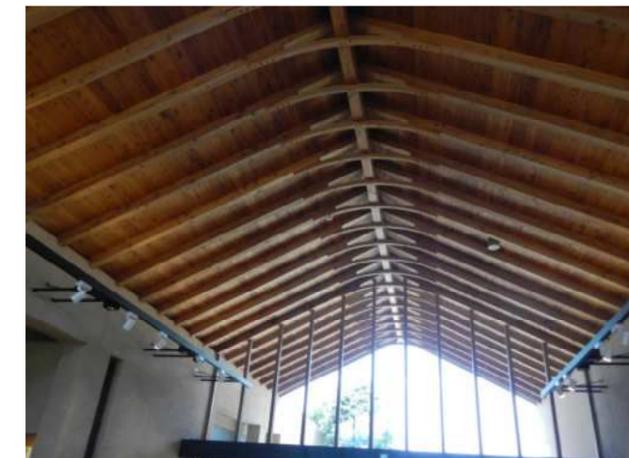
ゴルフ大会の結果は、優勝は(ベスグロモ)協力会の西川さん(西川建創)、準優勝は石橋新支部長、3位は鈴木翔太郎さん(立川支部)の結果となりました。天気は良かったようですが、山の上で風が強く距離も有ったことから皆さんスコアを纏めるのに苦労された様でした。



仁科神明宮 左から中門、釣屋、本殿



安曇野いわさきちひろ美術館



安曇野いわさきちひろ美術館 屋根架構はカラマツ材



東京都東村山市秋津町3-50-3
042 (393) 1177

生コン販売・ALC (ケイホ) ・耐火被覆他

日興産業株式会社

TEL 042-342-0044 FAX 345-9576

自動ドア・ステンレス建具

NABCO ナブコシステム株式会社

西東京支店

〒186-0001 国立市北 1-4-3

TEL : 042-575-1725

<http://www.nabcosystem.co.jp>

LIXIL

株式会社 LIXIL 東京支店 東京西第3営業所
立川市泉町841-141 TEL 042-503-1031

ヘーベル・ベースバック・アスロック・イーゼット・フレームキット
販売施工 **名取屋興産株式会社**
TEL 042 (341) 8811 FAX 042 (345) 1002

未来の笑顔のために
Construction KIKUCHI 菊池建設株式会社
〒188-0001 東京都西東京市谷戸町3-17-6
TEL:042-422-4535 FAX:042-421-4600
http://www.kikuchikensetsu.co.jp

日程の二日間とも梅雨時にもかかわらず晴天で、楽しく、感動し、喜びを感じ、久しぶりに親睦を深める良い機会の研修旅行になったと思います。

最後に訪れた礫山美術館は地元出身の彫刻家、荻原礫山の作品を収蔵した小さな美術館でRC造でしたが、教会の様なファサードとレンガ積みの外壁の意匠と細部に施された意匠が特徴的でした。芸術家などユニークな人材の輩出が多数あったのはこの地域に根差す何かがあったものと感じました。この安曇野エリアはこのほかに多数の美術館、博物館が有り、安曇野アートラインという一群を形成しているそうです。



礫山美術館

武蔵境ピクニック

中田千恵子 ハウジング工房

5月21日(金)、コロナ禍により4年ぶりに武蔵境ピクニックが開催されました。

スキップ通り商店会、近隣の大学、市民団体、消防団など地域団体が運営するスタンプラリーが主体のイベントです。市民が事前に申し込みをすれば500円のイベント通貨が渡され協力店で買い物をしながら、ポイントでスタンプを押して、ゴールして会場に持ちこめばさらに会場で1500円のイベント通貨やプレゼントが当たるという商店街から市民へ向けたお祭りです。この会場となったのが武蔵境プレイス前のふれあい広場で、各国の料理や屋台のテントが並びステージが設置されて、ダンス・ヒーローショー・民族音楽・吹奏楽などが10時から2時半まで催されました。

その会場に1テントいただいて、「むさしの・住まいのよろず相談実行委員会」(東京都建築士事務所協会北部支部、武蔵野建設業協会、むさしのまち大工、東京都宅地建物取引業武蔵野中央支部)が無料建築相談や子供達向けのストローハウスやピングেম作りなどで盛り上げる手伝いをしました。

住まいのアンケートをいただいた方にはトマトやしし唐の苗をプレゼントしましたが、アツという間に無くなり、武蔵野市住宅対策課からのチラシ配布も足りないほどでした。

駅前で交通の便が良いこともあり、かなりの人出で、耐震の相談もあつたり、ストローハウスなどは終了間際に並

んだりして、お断わりするのが大変なくらいでした。少しでも地域貢献できたかと思うと1日の疲れも吹き飛びます。打ち上げのビールのおいしかったこと……。



ステージの催し物



チンドン屋

季刊 広報 ほくぶ 秋号 第26号 (10月発行)

発行：(社)東京都建築士事務所協会 北部支部
メールアドレス：info@taaf-hokubu.jp.org

支部長挨拶

石橋 勉 イトム建築工房

今期の総会で、支部長の大役を仰せつかりました。田中前支部長の後を継ぎ、会員・協力会員の皆様の協力のもとに、行政や地域の方へ貢献できる活動をしたいと思っております。建築士という仕事は、とても間口が広くかつ、専門性も高いです。会員の方々が、それぞれの分野でスペシャリストとして活躍してもらいながら、その力を横へ繋げることにより、東京都建築士事務所協会北部支部の総和の力としていきたいです。地震や自然災害への備え、高齢化社会への対応など建築士が関わるべきことは、建物を設計する以外にも多岐にわたります。建築士の職能としての価値を発揮できるように、地域の住まいづくり・街づくりに携わっていきたく思います。皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



石橋新支部長から田中前支部長へ花束贈呈

令和5年度北部支部総会

令和5年5月23日(火)に吉祥寺エクセルホテル東急に於いて一般社団法人東京都建築士事務所協会北部支部の総会が開催された。

総会では、令和4年度の事業報告、決算・令和5年度の事業計画案、予算案等に関する件、及び役員改選に関する件が滞りなく承認された。新役員については下記の通り。

支部長:石橋 勉
副支部長:鈴木 馨
同 :奥山 安雪
同 :櫻木 洋一郎
同 :小山 充男
支部会計:中田 千恵子
支部監事:田中 幸男

懇親会

総会後の懇親会は同ホテルで引き続き行われた。松本洋平衆議院議員、林圭吾東京土地家屋調査士会田無支部長、平山博 元東京都多摩建築地区指導事務所(UK リンケージ)、協会本部からは小松達也事務理事、同西野貴久事務局次長、他斎藤正第6ブロック常任理事、土屋隆八王子支部副支部長、石塚武志第6ブロック代表(南部支部長)をお招きした。

また、北部支部協力会からは11社12名が出席総勢34名で行われた。懇親会は司会の中田厚生委員長によって進められ、石橋新支部長挨拶から協会本部専務理事挨拶、さらに来賓の松本洋平衆議院議員をはじめ、何人ものご挨拶を戴いた。そして乾杯を二木康秀協力会代表によって和やかに歓談に入った。



石橋新支部長挨拶

 **児玉コンクリート工業株式会社**
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-9-9
http://www.kodama-conc.jp

YKK AP

アルミニウム製建具、鋼製建具
YKK AP株式会社
東京ビル建材統括支店立川支店
〒190-0012 東京都立川市曙町 1-27-10
読売立川ビル 6F
TEL : 042-521-1020